

U.S.Indicators

米国 基調は一段と弱まっている（16年2月耐久財受注）

2016年3月25日（金）

～16年1－3月期の機械設備投資は下振れ～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治

03-5221-5001

	出荷				耐久財受注				在庫			
	除く輸送機器			非国防資本財 除く航空機	除く輸送機器			非国防資本財 除く航空機	除く輸送機器			非国防資本財 除く航空機
15/08	▲0.5	▲0.5	(▲3.6)	▲0.8	▲2.9	▲0.9	(▲4.8)	▲1.4	▲0.2	▲0.6	▲0.7	
15/09	+0.3	+0.2	(▲3.3)	+0.8	▲0.8	▲0.1	(▲5.0)	+0.5	▲0.6	▲0.5	▲0.5	
15/10	▲1.2	▲0.4	(▲2.5)	▲1.0	+2.8	+0.5	(▲2.4)	+0.6	▲0.3	▲0.3	▲0.5	
15/11	+0.6	▲0.3	(▲1.9)	▲1.2	▲0.5	▲0.5	(▲2.3)	▲0.9	▲0.3	▲0.2	+0.1	
15/12	▲1.8	+0.4	(▲2.3)	+0.6	▲4.6	▲0.7	(▲2.7)	▲3.5	+0.2	▲0.3	+0.1	
16/01	+1.5	▲0.5	(▲1.8)	▲1.3	+4.2	+1.2	(▲1.1)	+3.1	▲0.2	▲0.5	▲0.6	
16/02	▲0.9	▲0.7	(▲2.0)	▲1.1	▲2.8	▲1.0	(▲0.5)	▲1.8	▲0.3	▲0.3	▲0.3	

2月の耐久財受注は前月比▲2.8%、除く輸送機器が同▲1.0%と減少に転じた

2月の耐久財受注は、前月比▲2.8%（前月同+4.2%）と減少に転じた。減少幅は市場予想の同▲3.0%を下回ったものの、12、1月合計で▲0.7%下方修正されたことを考慮すると、実態は市場予想よりも悪い。電子機器関連が減少幅を拡大したほか、一次金属、加工金属、一般機械、コンピューター関連、輸送機器が減少に転じるなどほぼ全での分野で失速。また、変動の大きい輸送機器を除いた耐久財受注も、前月比▲1.0%（前月同+1.2%）と減少に転じた。減少幅は市場予想の同▲0.3%を上回ったうえ、12、1月合計で▲0.6%下方修正された。

3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率でモメンタムをみると、価格、数量の両面から押し下げ圧力を受け、2月の耐久財受注は▲8.9%（前月▲2.8%）、輸送機器を除く耐久財受注が▲1.7%（前月▲1.2%）とともにマイナス幅を拡大しており、耐久財受注の基調は一段と悪化している。自動車、コンピューター関連が拡大しているが、ドル高や資源価格下落、世界的な需要鈍化の影響を受け、一般機械、一次金属、加工金属、電子機器は低迷を続けている。

2月の非国防資本財は出荷が前月比▲1.1%、受注が同▲1.8%と減少

設備投資関連では、機械設備投資の一致指標である非国防資本財出荷（除く航空機）が2月に前月比▲1.1%と市場予想の同+0.3%に反して減少した。3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率では、▲6.8%（前月▲6.2%）と減少幅を拡大し、悪化度合いを強めている。また、1、2月平均では10－12月期対比年率▲7.2%と10－12月期の前期比年率▲5.1%からマイナス幅を拡大しており、1－3月期の機械設備投資の減少幅拡大を示唆している。

機械設備投資の先行指標である非国防資本財受注（除く航空機）は、2月に前月比▲1.8%（前月同+3.1%）と減少に転じ、マイナス幅が市場予想の同▲0.5%を上回った。3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率では▲9.8%（前月▲6.8%）とマイナス幅を拡大し、基調はより悪化している。また、1、2月平均では、10－12月期対比年率▲2.2%と10－12月期の前期比年率▲5.5%からマイナス幅を縮小しているが、機械設備投資が4－6月期も減少を続けることを示唆している。16年前半の機械設備投資は、ドル高、原油価格の下落、弱い海外需要など、価格と数量の両面から押し下げ圧力を受け、低迷を続けると見込まれる。

